

## 修得目標 診療放射線学科

学科の修得目標		全学の修得目標	4要素	
レベル1	レベル2			
A	医療放射線分野の基礎から高度な専門的知識や技能までを有し、実践的能力を備えている。	1 放射線分野に関係する基礎分野（理学・電気工学・電子工学・機器学）と専門分野（技術学・検査学）の学修内容の関連性について分析・議論できる	自律・自立して学修できる	態度・志向性
		2 各検査や治療の原理と方法及び手技について説明し、技術を実践できる	修得した知識・技術で自分の力として行動し、その結果に責任を持つ	汎用的技能
		3 各種装置の動作原理、構成及び保守管理と安全性を説明し、性能評価法を実践できる		知識・理解
		4 医用放射線分野の専門的知識や技術を活用して、自ら課題を探求し、課題解決に向けて、分析や考察、結論を導くことができる	自分の得意分野を見つけ、個性として昇華させることができる	態度・志向性
		5 各種画像診断、核医学検査、放射線治療分野、それぞれの方法や症例について説明し、手技、装置操作などを実践できる		態度・志向性
		6 専門職として専門知識と実践力、応用力を体系的に構築し、各分野の最新知識と技術について説明できる	常に情報を収集し、それらを基に自分なりの考えを発信できる	汎用的技能
		7 学修した専門分野の知識や技術を活用し、実験・実習における計画立案、結果の整理・考察について議論できる		汎用的技能
		8 口頭・書面によるコミュニケーション・プレゼンテーション能力を活かして、学内外の研修会や学会に参加し、発表や文章を作成できる	口頭・書面によるコミュニケーション・プレゼンテーションの能力を有する	汎用的技能
		9 放射線診療分野の他国との違いを説明できる	海外との交流を積極的に行う姿勢を有する	態度・志向性
B	自然科学・理工学領域と医療・保健・福祉の専門的知識を共有し、積極的学習意欲を持ち、専門的な学術の発展に寄与できる能力を備えている。	10 人体の構造と機能及び疾病、症状、診断法、治療法などを説明できる		知識・理解
		11 医学・物理学・数学・工学的問題や現象を分析し、問題点を説明・議論できる	問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理することで解決できる	汎用的技能
		12 文化、社会、自然に対する幅広い関心を有し、医療人としての倫理観について説明できる	人文科学、社会科学、自然科学について幅広い関心と知識を有する	知識・理解
		13 各種検査・装置において、科学的特性や生物学的因子について、基礎から臨床応用への知識と技術を論理的に思考し、自らの意見を主張できる	多様な情報を収集・分析して適正に判断し、効果的に活用できる	汎用的技能
		14 各分野・領域について、多角的な視野や教養を身に付けて、データ収集・整理、分析・考察、結論などの論理的思考を説明し、議論できる	獲得した資質・能力を総合的に活用し、自らが立てた課題にそれらを適用することで解決することができる	統合的な学習経験と創造的思考力
C	生命と人間に尊厳を有し、人間性豊かな医療人として責任感と協調性を持ち、地域社会に貢献する強い意欲を備えている。	15 診療放射線業務を理解し、医療従事者として、感染管理及び医療安全管理に基づいた疾病・健康管理・事故防止を説明し、実践できる	実社会の出来事について自ら学び、吸収することができる	汎用的技能
		16 他職種との協働と連携から、チーム医療を実践するための医療行為を分析・説明できる	他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる	態度・志向性
		17 患者とのコミュニケーション能力を身につけ、診療現場で必要な実践的知識・課題などを分析し、問題提起やその解決法を議論できる	協働作業によって新たなものを構築することができる	態度・志向性
		18 臨床的な知識や技術を有し、国際的な観点から物事を判断することができる	多文化・異文化に関する知識をもって物事を判断することができる	知識・理解
		19 医療専門職として、生命と尊厳への理解、豊かな人間性と高い倫理観を有し、多くの倫理的課題について、議論し自分の意見を主張できる		統合的な学習経験と創造的思考力



科目区分	科目名	必修・ 選択等 区分	配当年 次	〔診療放射線学科2019年度～2021年度入学生〕ディプロマ・ポリシー		
				1	2	3
				医用放射線分野の基礎から高度な専門的知識や技能までを有し、実践的基礎能力を備えている。	医学・理工学領域への積極的学習意欲を持ち、専門的な学術の発展に寄与できる態度を備えている。	生命と人間に尊厳を有し、人間性豊かな医療人として責任感と協調性を持ち、地域社会に貢献する強い意欲を備えている。
基礎分野	基礎数学	必修	1年	○	○	
	医療物理学 I	必修	1年	○	○	
	医療物理学 II	必修	1年	○	○	
	英語 I	必修	1年			○
	英語 II	必修	1年			○
	英語 III	選択	1年			○
	英語 IV	選択	1年			○
	医学英語	必修	2年			○
	診療放射線学フレッシュセミナー	必修	1年	○	○	
	情報処理演習	必修	1年	○	○	
	医療倫理学	必修	1年			○
	医療コミュニケーション学	必修	1年			○
	文章表現法	必修	1年			○
	郷土の歴史と文化と生活	必修	1年			○
	基礎化学	選択	1年	○	○	
	医療統計学	必修	1年	○		
	心理学	選択	1年			○
	環境科学	選択	1年			○
	経済のしくみ	選択	1年			○
	プレホスピタルケア概論	選択	1年			○
	日本国憲法	選択	1年			○
	韓国語と文化理解	選択	1年			○
	中国語と文化理解	選択	1年			○
国際事情	自由	1年			○	
専門基礎分野	解剖学 I	必修	1年	○	○	○
	解剖学 II	必修	1年	○	○	○
	生化学	必修	2年	○	○	○
	生理学	必修	1年	○	○	○
	病理学	必修	1年	○	○	○
	公衆衛生学	必修	1年	○	○	○
	医用画像解剖学 I	必修	2年	○	○	
	医用画像解剖学 II	必修	3年	○	○	
	医用画像解剖学 III	必修	4年	○	○	
	医療概論	必修	3年	○	○	○
	物理数学	必修	1年	○	○	
	画像数学	必修	1年	○	○	
	医用工学 I	必修	1年	○	○	
	医用工学 II	必修	1年	○	○	
	放射線生物学	必修	2年	○	○	○
	放射化学	必修	2年	○	○	
	放射線物理学 I	必修	2年	○	○	
	放射線物理学 II	必修	2年	○	○	
	放射線計測学	必修	2年	○	○	
	医療基礎総合演習 I	必修	4年	○	○	○
医療基礎総合演習 II	必修	4年	○	○	○	
専門分野	医用画像技術学 I	必修	1年	○	○	
	医用画像技術学 II	必修	2年	○	○	
	医用画像技術学 III	必修	2年	○	○	
	医用画像機器学 I	必修	2年	○	○	
	医用画像機器学 II	必修	2年	○	○	
	医用画像検査学 I	必修	2年	○	○	
	医用画像検査学 II	必修	2年	○	○	
	医用画像検査学 III	必修	3年	○	○	
	医用画像技術学実習 I	必修	2年	○	○	
	医用画像技術学実習 II	必修	2年	○	○	
	医用画像技術学実習 III	必修	3年	○	○	
	核医学物理学	必修	2年	○	○	
	核医学検査学 I	必修	3年	○	○	
	核医学検査学 II	必修	3年	○	○	
	放射線治療技術学 I	必修	3年	○	○	
	放射線治療技術学 II	必修	3年	○	○	
	高エネルギー線量計測学	必修	3年	○	○	
	医用画像情報学	必修	1年	○	○	
	医用画像評価学	必修	2年	○	○	
	医用画像処理学	必修	2年	○	○	
	医用画像処理学実習	必修	2年	○	○	
	放射線管理学	必修	2年	○	○	
	放射線管理・計測学実習	必修	3年	○	○	
	放射線関連法規	必修	4年	○	○	
	チーム医療	必修	4年			○
	医療安全管理学	必修	4年	○	○	○
	臨床実習 I	必修	3年	○	○	○
	臨床実習 II	必修	3年	○	○	○
	卒業研究	必修	4年	○	○	○